

J-クレジット制度 プロジェクト計画変更届

西暦 2017年 2月 22日

J-クレジット制度管理者 御中

以下のJ-クレジット制度登録プロジェクトについて、プロジェクト計画の変更を申請いたします。

1. プロジェクト登録情報 ※1 ※2

登録情報	
プロジェクト番号	104
プロジェクト実施者名	金勝生産森林組合

- ※1 複数のプロジェクト実施者が参加するプロジェクトの場合には、欄を追加してそれぞれのプロジェクト実施者の情報を記載し、捺印すること。
- ※2 プロジェクト実施者を変更する場合には、欄を追加して新旧のプロジェクト実施者名及び代表者役職・氏名を記載し、捺印すること。

2. プロジェクト計画変更内容

変更申請内容	
変更申請回数	1 回目
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更：プロジェクト実施者の担当者の変更等 ※3 <input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更：認証対象期間の延長 ※4 <input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更以外 ※5
変更の概要・事由	実施規定の改定に伴う認証対象期間の変更。 現地確認による樹種の変更。 経営計画の変更による施業年度の変更。
変更点 ※6	<変更前> 別紙参照
	<変更後> 別紙参照

- ※3 プロジェクト実施者の社名や担当者・連絡先等の変更、クレジット取得予定者の変更など、プロジェクト計画の内容に直接関係のない変更。
- ※4 2016年9月27日までにプロジェクト登録が承認されており、延長前の認証対象期間の終了日が2016年3月31日までのプロジェクトに限る。この場合の変更届は、延長前の認証対象期間の内に提出されなければならない。
- ※5 「3. 審査機関の判断」を記入し必要な書類を添付すること。
- ※6 プロジェクト計画書において変更する項目を明示したうえで具体的に記述すること。

3. 審査機関の判断 ※7

再妥当性確認の判断	
再妥当性確認の要否	<input type="checkbox"/> 必要（妥当性確認報告書を添付） <input type="checkbox"/> 不要（確認書を添付）
担当審査機関	
審査機関名	
代表者役職・氏名	

※7 形式的な変更の場合は記入不要。

4. 変更申請履歴 ※8

変更申請内容			
変更申請回数	回目	変更申請日	西暦 年 月 日
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更 <input type="checkbox"/> 形式的な変更以外		
変更の概要・事由			
変更点	<変更前>		
	<変更後>		

※8 過去に変更申請がある場合のみ記入する。過去に複数回計画変更を行っている場合は、欄を追加してそれぞれの計画変更申請の情報を記入すること。

別紙

変更の概要・事由

実施規定の改定に伴う認証対象期間の変更。

<変更前>

認証対象期間 平成27年4月1日～平成33年3月31日

認証対象期間	2015年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日 (6年 0ヶ月)								
排出削減計画 ※2	年度	ベースライン吸収量	プロジェクト実施後吸収量	プロジェクト実施後排出量	吸収量				
	2013年	0	t-CO2	0	t-CO2	0	t-CO2		
	2014年	0	t-CO2	0	t-CO2	0	t-CO2		
	2015年	0	t-CO2	178.2	t-CO2	0	t-CO2	178	t-CO2
	2016年	0	t-CO2	246.6	t-CO2	0	t-CO2	246	t-CO2
	2017年	0	t-CO2	307.9	t-CO2	0	t-CO2	307	t-CO2
	2018年	0	t-CO2	297.7	t-CO2	0	t-CO2	297	t-CO2
	2019年	0	t-CO2	286.8	t-CO2	0	t-CO2	286	t-CO2
	2020年	0	t-CO2	277.7	t-CO2	0	t-CO2	277	t-CO2
	合計	0	t-CO2	1,594.9	t-CO2	0	t-CO2	1,591	t-CO2

<変更後>

認証対象期間 2015年4月1日～2023年3月31日

認証対象期間	2015年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日 (8年 0ヶ月)								
排出削減計画 ※2	年度	ベースライン吸収量	プロジェクト実施後吸収量	プロジェクト実施後排出量	吸収量				
	2013年	0	t-CO2	0	t-CO2	0	t-CO2		
	2014年	0	t-CO2	0	t-CO2	0	t-CO2		
	2015年	0	t-CO2	178.2	t-CO2	0	t-CO2	178	t-CO2
	2016年	0	t-CO2	246.6	t-CO2	0	t-CO2	246	t-CO2
	2017年	0	t-CO2	307.9	t-CO2	0	t-CO2	307	t-CO2
	2018年	0	t-CO2	297.7	t-CO2	0	t-CO2	297	t-CO2
	2019年	0	t-CO2	286.8	t-CO2	0	t-CO2	286	t-CO2
	2020年	0	t-CO2	277.7	t-CO2	0	t-CO2	277	t-CO2
	2021年	0	t-CO2	277.7	t-CO2	0	t-CO2	277	t-CO2
	2022年	0	t-CO2	277.7	t-CO2	0	t-CO2	277	t-CO2
	合計	0.0	t-CO2	2,150.3	t-CO2	0.0	t-CO2	2,145	t-CO2

現地確認による樹種の変更。

<変更前>

モニタリングエリアNo.6,7,39,44,59 スギ

<変更後>

モニタリングエリアNo.6,7,41,46,61 ※1 ヒノキ

※1 経営計画の変更によりモニタリングエリアが追加されたことから変更後の番号が異なる。

変更前 No. 39 変更後 No. 41

変更前 No. 44 変更後 No. 46

変更前 No. 59 変更後 No. 61

経営計画の変更による施業年度の変更。

<変更前>

モニタリングエリア 36,37 2017 年度

モニタリングエリア 18,26,40 2015 年度

<変更後>

モニタリングエリア 36,38 2016 年度 37,39 2017 年度 ※2

※2 経営計画の2筆を2か年に分けて間伐施業を行うこととしたため、モニタリングエリアを2箇所追加。

変更前 No. 36 2017 年度

変更後 No. 36 2016 年度 No. 37 2017 年度

変更前 No. 37 2017 年度

変更後 No. 38 2016 年度 No. 39 2017 年度

モニタリングエリア 18,26,40 2017 年度